

2001.4.11

# 現代日本論講読 I

## 論文作成の基礎

東北大学文学部 2001 年度

田中 重人 (講師)

# 【目的】

## 論文の書きかたを習得

ルール	(4~5月)
テクニック	(6月)
プロセス実習	(7月)

## 【教科書】

木下 是雄、1981『理科系の作文技術』(中公新書) 中央公論社。

授業中の課題で使うので  
かならず購入のこと

# 【授業の形式】

**講義 + 実習**

**2つの長期課題(配布資料)**

**毎回の実習課題・宿題・長期課題・期末レポートで成績評定**

**授業予定は配布資料参照**

# 授業全体の計画説明

## 「登録フォーム」記入

# 【理科系の文章】

データに基づいた論理的推論

必要十分な記述

盗用厳禁

通常文の比重がちいさい

(図表・数式・構造が重要)

## 【参考文献】

木下 (1981) に欠けているもの：

研究の糸口

ワープロによる執筆プロセス

文科系の作法

辞書類 (広辞苑、類語国語辞典)

**パソコンを使える環境を確保して  
おくことがのぞましい**

**論文執筆にワープロは必須**

**当授業のレポートは自筆不可**

**大量の文章と図表をあつかえ  
るものをえらぶ**



来週は.....

# 「事実と意見」

(教科書第7章)